



すこやか
小国っ子
シリーズ ④3

～学び舎に感謝の気持ちを込めて～

北部小・中学校の閉校記念式が、3月20日、同校で行われました。児童生徒は、地域の自然や歴史文化など、これまで学習してきた成果を堂々と発表。学校で学んだことを誇りにして、将来に生かしていくことを誓いました。

平成25年度

まちづくりの あらまし



3月議会定例会において、盛田信明町長は、まちづくりの基本的な取り組みである平成25年度の施政方針を明らかにしました。そこで、今月は、町民主役のまちづくりを進めるために設定した3つの基本政策に基づき、施政方針の概要と、取り組む主な事業について紹介します。

高齢者にやさしい福祉の推進

基本政策 1

高齢化が進行しているなかで、住民相互の支え合いを基本にしながら、生命を守ること、そして、生活の質を上げることが目的として、高齢者のかたがたの経験と知恵を生かした、各種の取り組みを進めていきます。

高齢者の見守り

地域の支え合いを充実

支えあいほつとライン事業では、社会福祉協議会と連携を密にし、安否確認を行う安心見守りサービスを継続するほか、福祉カルテの登録者を拡大し、関係機関との情報共有を進めます。さらに、地域サロンの対象地区拡大を図ります。

人工透析患者の負担を軽減

人工透析患者の負担軽減を図るため、通院費の支給限度額を拡大します。

防犯活動への支援

犯罪のない安心できる町民生活を実現するため、中心商店街に防犯カメラを設置するとともに、防犯活動

住宅の耐震化

バリアフリー化を推進

の活発化と啓発活動の強化を目的に町防犯協会が整備する青色防犯パトロールカーの導入経費について支援します。

耐震診断、耐震補強や省エネ化、バリアフリー化を進める住宅リフォーム総合支援事業と町内産木材の利用及び住宅屋根への融雪装置の設置を促進する小国の家づくり事業を、小国の住宅総合支援事業として統合し、居住環境の向上及び住宅投資の波及効果による経済活性化を図ります。

●小国の住宅総合支援事業
1590万円

公共交通の充実化

通院や買い物などの移動利便を確保するため、町営バス5路線とデマンドタクシー3路線を運行するほか、スクールバスを活用した内循環線を本格運行します。

●公共交通運行事業

4033万1千円

住宅環境の整備

本町の住宅事情について、調査、分析し、高齢者、生活弱者や住宅困窮者等に配慮した誰もが安心して暮らすことができる住宅の在り方を検討します。また、昨年度取得した西勤労者住宅及び附帯駐車場について、必要な修繕を行いながら、町内事業所に勤務す



小玉川振興事務所を設置する旧小玉川小中学校

るかたがた等を対象に貸し付けを行います。

●勤労者住宅管理事業

1781万8千円

きめ細やかな

除雪体制の確立

冬期間における町民生活の安全、安心の確保を最優先に、きめ細やかな除雪体制の確立に努めることとし、老朽化しているロータリー除雪車、除雪ドーザを各1台更新します。

旧校舎を活用し地域活性化

旧校舎の利活用についての検討を行うこととし、集落の活性化や地域づくりに関連させた施設機能の在り方を明らかにしていきます。また、そのモデルケー



昨年度取得した西勤労者住宅と附帯駐車場

スとして、総務企画課内に

地域振興室を設置するとともに、旧小玉川小中学校に

小玉川振興事務所を置き、役場職員と地域スタッフを配置します。地域や集落が抱える課題の把握と抽出を行いながら、住民と協働の力で課題の解決に取り組んでいきます。

●地域振興室設置事業

255万7千円

●公共施設等活用推進調査研究事業

689万8千円

緑のふろさと協力隊を配置

緑のふろさと協力隊を白沼・東部地区、沖庭・北部地区にそれぞれ1名配置し、地域が持つ魅力の掘り起しと活性化の一助となるべく活動を展開していきます。

●集落活動維持保全事業

651万2千円

大学生インターシップの受け入れを実施

都市部と農山村との交流の推進、都市部の若者の地域づくりへの参画を目指し大学生のインターシップの受け入れを行います。

子育てにやさしい環境の整備

基本政策2

本町で育つ子どもたちを社会全体で育むという心を基本に据えて、安心して暮らすことができる子育て環境と医療体制を整備するとともに、次代を担う子どもたちが健やかで元気に学ぶことができる教育環境づくりを進めていきます。

妊婦、出産への支援

妊娠、出産にかかる経済的負担を軽減する出産支援金については、現金と金券により5万円を交付するほか、14回の妊婦健診費用を助成します。

●妊婦出産支援事業

738万9千円

子どもの医療費を無料化

子どもたちの医療費は、これまで同様、自己負担を中学3年生まで無料とするほか、保育料を国の基準より低く設定するとともに、同一家庭における3人目以降の保育料を無料にして、保護者の負担軽減を図ります。また、一時保育、延長

保育を行う民間保育所に対して支援を行います。

●福祉医療給付事業

4952万9千円

英語に触れる機会を創出

幼少期から英語に慣れ親しむきっかけづくりとして、各保育園において、英会話体験する機会を新たに設けることとし、指導者を1名配置します。

町立病院の機能強化

小国町立病院では、機能の強化を図るため、本年度から、電療診療所と同じ診療体制で、内科、眼科、耳鼻いんこう科及び歯科の診療科を開設します。歯科に

については、当面の間、現在の電興診療所の歯科診療施設を活用し、町の歯科診療所として運営します。

小中高一貫教育の推進

本町が先駆的に取り組んでいる小中高一貫教育については、国際理解教育と情報教育を中核に、12年間の教育課程を計画的、継続的に編成し展開しています。併せて、本年度も、外国語指導助手及び小国中学校へ国際理解教育支援員を配置するほか、小国高等学校の短期外国留学事業への支援を行います。

●小中高一貫教育支援事業
1048万3千円

北部線スクールバス運行

児童生徒の小国小学校、小国中学校への通学手段として、小玉川線、足中線、白沼伊佐領線に加え、新たに北部線でスクールバスを運行します。

スクールバス車両は、町営バス「内循環線」及び部活動遠征時の送迎用としても活用していきます。

また、通学距離が概ね4キロメートル以上の児童生

徒に対しては、スクールバス運行地域との公平性を確保するため、町営バス、JR米坂線の定期券購入等の費用について全額補助しま

す。

●スクールバス運行事業
2704万3千円

新産業創生と 再生可能エネルギーの活用

基本政策3

本町における経済、雇用環境は、現在、極めて厳しい環境にあります。このため、雇用相談をはじめ生活各般にかかわる相談体制を充実し、町民の生活を守りながら、自立した町を築いていく源泉である産業活動を活性化させるための戦略を構築していきます。

町独自の融資制度を創設

長引く景気低迷等の影響により売上げが減少している町内中小企業者に対し、必要な運転資金、設備資金として、融資総枠

1億5000万円、融資限度額1000万円の町単独融資を行います。また、新規雇用により事業拡大や起業化を図る事業者に対し、奨励金を交付する制度

20人の雇用を確保

山形県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金を活用し、福祉、観光、農林分野等に8名の直接雇

を創設します。加えて、国の雇用調整助成金等を受けた企業に対し、町単独で上乗せ支援を行います。

●雇用促進補助金交付事業
300万円



新たに北部線でスクールバスを運行



農地の適正確保と振興作物の生産拡大を図る

用、委託事業において12名の雇用を創出し、計20人の働く場を確保します。

●労働者対策事業
5053万2千円

起業化に対する

支援制度を創設

町民の持つ技術や技能、本町が持つ地域資源を活用して、町内に新たな出店や起業化を目指す意欲ある法人組織等に対して、開業に要する経費の一部を支援する制度を新設します。

●起業化資金助成事業
150万円

オーカードポイントによる

町税等の納付制度を導入

町内商業の活性化及び納税者の利便性の向上を図る

農作物の振興

本町良質米と山菜、アスパラガス、雑穀等の生産振興を継続的に展開するため、「とも補償事業」について支援を行い、農地の適正確保と振興作物の生産を計画的に拡大し、農業所得の向上を図ります。

耕作放棄地の発生を防止

耕作放棄地の発生を防止するため、景観作物や営農作物、水田放牧等による農地管理を行う農家等に対し支援します。

畜産の振興

●本町畜産において、産地銘柄の確立と優良牛の生産促進に向けた取り組みを進めていくとともに、意欲ある畜産経営体に対して町有牛20頭を貸し付けるほか、県の事業を活用して稲わら収集機を導入する営農集団に支援を行います。

●畜産規模拡大支援事業

1983万2千円

認定農業者への支援

エコファーマーの育成

本町農業の重要な担い手である認定農業者協議会の活動を支援するほか、有機農業や冬期湛水管理など高度な技術を要する環境保全型農業に取り組むエコファーマーを育成します。



新小国小学校へのアクセス道路の整備

●農業担い手育成事業

34万2千円

鳥獣被害防止対策

小国町特定鳥獣被害防止対策協議会が行うサルやクマの被害防止活動を支援するとともに、耕作者が農地を守るために電気柵を設置した場合の経費について、試験的に補助します。また、有害鳥獣対策の中心的な役割を担う小国町猟友会会員の育成、支援を図ります。

●有害鳥獣被害対策事業

191万8千円

再生可能エネルギー

事業化方策を調査、検討

本町には、再生可能エネルギー資源が豊富に賦存しており、その利用可能性



建設が進む新しい小国小学校

は極めて高いことから、事業化方策について、様々な角度から調査等を行い、産業化に向けて検討を進めていきます。

本年度は、小国小学校改築事業において、校舎暖房及び校舎周りの消費用等の熱源として木質チップボイラーを設置するとともに、校舎屋上に太陽光パネルを設置し、校舎内電力への使用や環境教育用の素材として活用していきます。

●小国小学校改築事業

18億4922万4千円

新小国小学校

建設地周辺の道路改良

総合センター前から新小国小学校建設地までの道路改良工事を実施するとともに、通学路の安全対策を検討し、その対応策を講じていきます。

●新小国小学校アクセス道路整備事業 6500万円

観光情報発信を強化

小国町観光協会が取り組む観光情報発信力強化事業に補助するとともに、国内外を含めた広域的な誘客を図っていきます。

生ごみたい肥を活用する

仕組みづくりを展開

ごみの減量化については、モデル地域を設定し、家庭から出た生ごみをたい肥化し、農産物の生産に結び付ける仕組みづくりに取り組みます。

防犯灯のLED化を推進

省エネルギー対策として、防犯灯のLED化を進める小国町防犯協会に対して、新たに支援を行います。

町道主要交差点に

案内表示板を設置

町道において、町民及び来訪者の回遊を円滑にするため、主要交差点に案内表示板を設置します。

町道の道路改良

松岡黒沢峠線において、社会資本整備総合交付金を活用し、改良舗装工事と旧橋解体設計等を実施します。また、町単独事業として針生平五味沢線、湯の花笹生屋敷線などの道路改良を行います。

●町道整備事業

9600万円

まちづくり施策の 実現に向けて

きめ細やかな

行政サービスを展開

平成25年度から町民税務課に総合案内窓口機能を置くこととしたほか、小玉川振興事務所、健康管理センター及び白い森ショッピングセンターアスモ内「まちの駅」において、住民票、印鑑登録証明書の受付、交付を行い、これまで以上にきめ細やかな行政サービスを提供していきます。

小国町総合基本計画

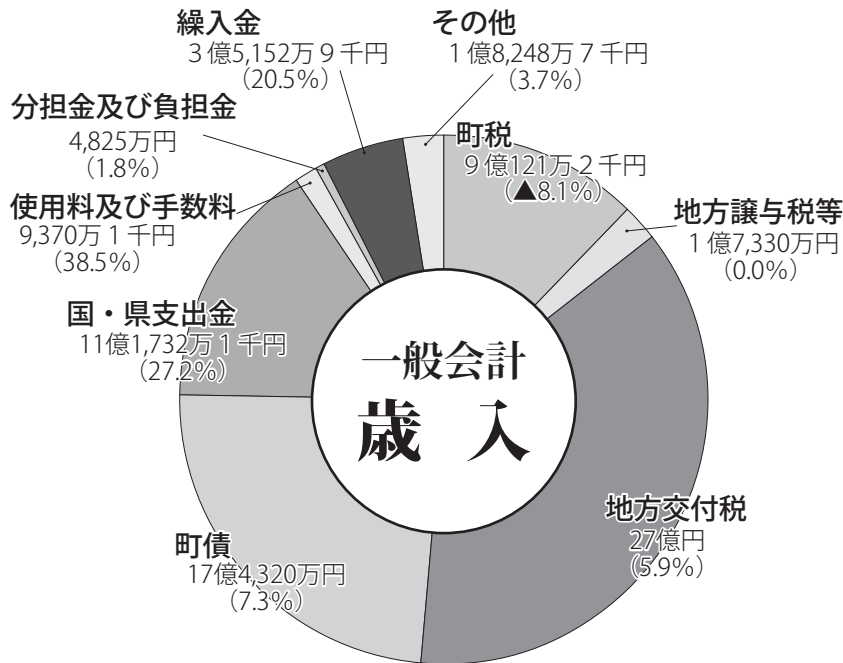
後期計画を策定

平成21年度に策定した第四次小国町総合計画前期基本計画の検証を踏まえ、時代背景の変化やそれに伴う新たな計画環境の課題対応も含め、総合計画後期基本計画を策定します。

町では、平成25年度を「小国町再生元年」と位置付け、町民皆さんの英知を結集し、「人口一万人復活のまちづくり」に全力で取り組んでいきます。

73億1,100万円

前年度比 7.7%、5 億2,200万円の増



() 内は対前年度比

平成25年度一般会計予算総額は、73億1100万円です。小国小学校改築事業等の実施に伴い、前年度に比べ5億2200万円の増となりました。予算額が前年度を上回るのは5年連続であり、平成12年度以降では最大の予算規模となりました。

歳入は、町税が、景気の低迷に伴い雇用調整が実施されたことや、家屋の新増築や設備投資が低調であることなどにより、9億121万2千円、前年度比8.1%の減となっています。また、小国小学校改築事業等により、国・県支出金は前年度比27.2%、町債が7.3%それぞれ増加しています。

3月定例議会で平成25年度予算が可決されました。一般会計予算は73億1100万円、前年度と比較して5億2200万円、7.7%の増額となりました。一般会計と特別会計、企業会計を併せた町予算の総額は、118億9017万3千円で、前年度に比べ、10億1105万7千円、9.3%の増となりました。

用語解説

歳入

■町税

住民のみなさんや法人などに納めていただく税金(町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など)

■地方交付税

市町村の財政状況に応じて国から交付されるお金。自治体間の財政力の不均衡をなくし、一定の行政サービスをを行うことができるよう国税(所得税、酒税、消費税など)として集められた税金のうち、一定割合を再分配したもの

■町債

各会計予算

■一般会計

73億1,100万円

■特別会計

簡易水道事業特別会計

5,180万円

国民健康保険事業特別会計

8億3,380万円

部落有財産特別会計

1億1,130万円

下水道事業特別会計

3億1,400万円

訪問看護特別会計

7,160万円

介護保険特別会計

9億2,930万円

後期高齢者医療特別会計

9,530万円

小計

24億710万円

■企業会計

病院事業会計

14億2,279万8千円

老人保健施設事業会計

3億6,944万8千円

水道事業会計

1億7,380万3千円

工業用水道事業会計

2億602万4千円

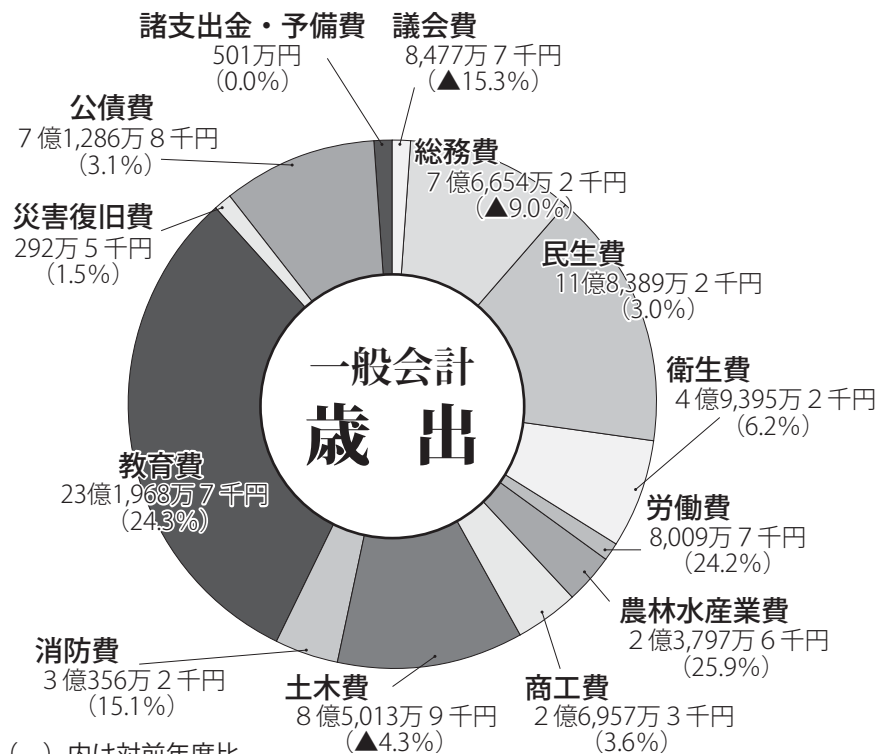
小計

21億7,207万3千円

合計

118億9,017万3千円

一般会計予算



歳出では、町の臨時職員等により20名の雇用を確保したことに伴い労働費が24・2%、小国小学校改築事業等の実施により教育費が24・3%それぞれ前年度より増加しています。

また、社会資本の整備に要する投資的経費の総額は、23億375万7千6千円で、前年度比16・0%の増となりました。

一方、病院事業会計では、電療診療所の機能を統合したことなどにより、予算総額は前年度と比較して3億324万9千8千円増加し、14億227万9千8千円となっています。

歳出

町の借入金(借金)

■国・県支出金

市町村が行う特定の事業に対して、国や県から交付されるお金

■総務費

行政事務などに関する経費

■民生費

障がい者福祉、高齢者福祉子育て支援などの経費

■衛生費

生活環境の保全、疾病予防、健康増進などの経費

■農林水産業費

農林水産業の振興・支援や、基盤整備などに関する経費

■商工費

商工業や観光振興のための経費

■土木費

道路や河川を整備したり管理するための経費

■教育費

教育や生涯学習、文化・スポーツなどの振興を図るための経費

■公債費

事業を行うために借りた町債の元金・利子などを支払う経費

小国町議会 3月定例会

平成25年第2回小国町議会定例会が、3月7日から15日までの期間、開会されました。

平成24年度一般会計補正予算、平成25年度各会計予算などが審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は、次のとおりです。

豪雪に対する専決処分の承認

第1回臨時会において、今冬の豪雪に伴う町民生活の安全確保対策に関する経費を追加していましたが、2月19日に今冬最大の寒波が襲来するなど、単身高齢者等の除雪を支援する「高齢者等暮らし応援事業」の利用世帯の増加が見込まれたため、同事業経費に300万円を追加する専決処分を行いました。

一般会計に

7567万円を追加

平成24年度一般会計では、

国の緊急経済対策に伴う補正予算を受け、町内経済への波及効果の高い投資的事業を平成25年度予算から前倒しして実施することとしたほか、各事業において、実績見込みに基づき、不用額を減額しました。この結果、補正額は、7567万円の増額となり、補正後の予算総額は、85億1340万8千円となりました。

●国の緊急経済対策を受けて、町道小国停車場岩井沢線ほか9路線の改良工事等を行うこととしました。また、小国小学校改築事業において、防火水槽設置工事及びグラウンド造成工事を行うこととしました。なお、これらの事業は、降雪等の影響から、平成25年度に繰越して執行することとしました。

●バス車庫整備事業において、建設地を「大字岩井沢地内」町有地から「大字あけぼの地内」土地開発公社分譲地に変更することとし、建設用地取得のための経費を計上しました。

●ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種件数が当初予定数を上回る見込みであることから、接種委託費を追加しました。

●河原角地区及び新股地区自主防災組織が行う防災資機材の整備に対して助成することとしました。

●叶水小中学校において、平成25年度からの給食実施に要する経費を計上しました。

防災会議条例等の一部改正

小国町防災会議条例について、地域防災計画の策定等にあたり、多様な主体の意見を反映できるよう、防災会議の委員に自主防災組織を構成

するかたまたは学識経験者を追加するほか、防災会議と災害対策本部の役割分担を明確化する内容の改正を行いました。

水源（みず）の郷交流広場

設置条例の一部改正

及び指定管理者の指定

水源の郷交流広場パークゴルフ場を、多様なニーズに応え、さらに多くの皆さまに利用していただくため、使用料金体系を充実化する内容の改正を行いました。また、同施設の効率的・効果的な管理運営を図るため、指定管理者制度を導入することとし、東部地区振興協議会を同施設の指定管理者に指定しました。指定期間は平成25年4月1日から平成28年3月31日までとなります。

教育委員の任命

平成24年7月31日前教育長が退任し、欠員となっていた教育委員に、本町出身で前県立山形中央高等学校校長の遠藤啓司氏が任命されました。

村上 武さん 医療功労賞を受賞



歯科医師の村上武さん（栄町）が、第41回医療功労賞を受賞されました。

読売新聞社が主催し、厚生労働省などが後援するこの表彰は、山間部や豪雪地など厳しい環境のなかで医療の向上に貢献した医療従事者を顕彰するものです。村上さんは、昭和46年から村上歯科医院で歯科診療にあたられてきたほか、保育園や小中学校での歯科検診にも精力的に取り組まれてきました。こうした長年にわたって地域医療の向上に貢献されてきた功績が高く評価され、今回の受賞となりました。

柳沢 悟さん 県木炭品評会で最優秀賞を受賞



柳沢悟さん（伊佐領）が、第18回山形県木炭品評会で最優秀賞（県知事賞）を受賞されました。柳沢さんは、豊かな自然と共存する暮らしに魅力を感じ、平成17年に千葉県から本町に移住。以来、農業や炭焼きなどに取り組んでこられました。「炭焼きは、地域のかたがたに学んできました。受賞を目標にしてきたので、本当にうれしいですし、これを励みにして、これからも頑張りたいです。」と話してくれました。

～町長室便り～
雨二モマケズ⑥

一隅を照らすもの国の宝なり

盛田 信明



結果であります。

小国郷人会のかたがた、表彰等を受賞された皆様は、まさに、「道を極め、さらに道を求め、努める人が国の宝であり、それぞれ置かれた場所でも光り、その光が前後にも横にも広がり、美しく大きな光となり、この世を照らす」という天台宗の開祖最澄上人の教えのとおり、一隅を照らすものであり、町の宝であります。小国町の新時代へ向けて、町民の皆様と力を合わせてさらなる町づくりに努める決意をした出来事でした。

また、3月23日には、「町民の活躍を祝う会」を開催させていただきました。平成24年度において、叙勲をはじめ輝かしい表彰や実績を挙げられたかたがた17名の皆様のご労苦をねぎらい、お祝いをさせていただきます。実に多くのかたがたが、それぞれの分野において、自らの賞賛や利益を求めず、ただひたすら地道にたゆまぬ努力を重ねた



3月3日、山形県小国郷人会総会



3月23日、町民の活躍を祝う会

地域と共に歩んだ
40年の歴史に「ありがとう」

北部小・中学校 閉校



北部小・中学校 校歌

芳賀 秀次郎 作詞
藤沢 孚 作曲

朝雲の ひかり明るく
木々の芽の 匂ふふるさと
若さいのち 伸びゆくわれら
荒川の 岸辺に立ちて
ともに歌ふ
美しき 山よ 母校よ

二、
秋の日の 風澄みわたり
草紅葉 あかきふるさと
清さいのち 伸びゆくわれら
荒川の 岸辺に立ちて
ともに磨く
ゆたかなる 叡智よ まことよ

三、
北国に 降りつむ雪の
しんしんと 白きふるさと
強さいのち 伸びゆくわれら
荒川の 岸辺に立ちて
ともに拓く
あたらしき 幸よ 未来よ

北部小・中学校の閉校記念式が、3月20日、同校で開催され、児童生徒や教職員、同校の卒業生、地域のかたなど約300人が出席しました。

式典で鈴木正人校長は、「北部小中学校は、バレーボール部の東北大会出場やPTA、まご支援隊の全国表彰の受賞など、皆さんの支え、見守りのもと、たくさんの方を残してきました。子どもたちは、地域の良き伝統を受け継ぎ、それぞれの未来をたくましく切り拓いてくれると確信しています。」とあいさつを述べました。

また、児童生徒を代表してあいさつに立った中学3年の伊藤朋美さんは、「この学校で学んだ9年間は私の宝物です。北部で学んだことを誇りにして、これからの高校生活や人生に生かしていきます。」と力強く語りました。

式典の最後には、出席者全員で「校歌」を斉唱。思

北部小・中学校 のあゆみ

明治	6	五味沢学校を長福寺を借りて開校。
	18	五味沢尋常小学校となる。
昭和	16	北小国村立北部国民学校となる。
	22	北小国村立北部小学校となる。北小国村立北部中学校を創立し、五味沢、中部の2分校に分けて設置。
	27	北部中学校の独立校舎が落成し、中部分校を移転する。
	28	長沢分校を中部小学校として独立。
	29	町村合併により、小国町立五味沢小学校、長沢小学校、五味沢中学校、北部中学校となる。
	46	五味沢小学校、長沢小学校を名目統合し、小国町立北部小学校を創立。
平成	47	小学校校舎が現在地に完成し、北部小学校として実質統合。五味沢中学校、旧北部中学校を名目統合し、小国町立北部中学校を創立。
	48	中学校が実質統合し、小国町立北部小学校・北部中学校として併設校となる。プール完成、新校舎竣工式、校歌・校章制定、校旗樹立、スキー場開設。
	5	校舎大規模改造・増築竣工式。
	13	文部科学省より「小中高一貫教育実践研究開発校」の指定を受ける。
	15	体育館改築竣工式。
	20	まご楽校開校（放課後子どもプラン）。
	21	学校統合について決定。
	23	閉校記念事業実行委員会「明日の北部を築く会」発足。男子バレーボール部、県中総体で第2位（東北大会出場）。日本PTA全国協議会長表彰。
	24	小国小学校・小国中学校に統合のため閉校。



北部小・中学校

●DATA

鈴木正人校長

児童数18人（1年2人、2年1人、3年2人、4年5人、5年6人、6年2人）／生徒数23人（1年6人、2年7人、3年10人）

平成25年3月31日現在



①鈴木正人校長②児童生徒代表伊藤朋美さん③明日の北部を築く会山口英彦会長④地域で学んだことを発表する児童⑤伝統の応援パフォーマンスを披露する中学生⑥児童生徒全員による合唱

い出深い校舎に別れを告げました。

式典に続いて、「ありがとう北部小・中学校」と題した児童生徒の発表が行われました。小学生は、北部地区の歴史や自然、そしてマタギ文化など、地域学習で学んだことを発表しました。中学生は、昔の学校の様子や校章の由来などを紹介したほか、先輩から受け継がれてきた運動会での応援パフォーマンスも披露。思い出のたくさん詰まった校舎に感謝の言葉を述べ、小中学生全員による合唱で締めくくりました。

閉校記念事業に取り組んできた「明日の北部を築く会」会長の山口英彦さんは、「地域のシンボルである学校が閉校することは大変残念ですが、たくさんの豊かな思い出を作ってくれた学校に感謝するとともに、未来に向かって、これまで以上に地域づくりを進めていきたいと考えています。」と話してくれました。

町では、町民の皆さまの利便性の向上に努めるため、各課の業務ごとに直通電話を設置しています。各課及び町関係機関の電話番号と業務内容は下記のとおりです。お問い合わせは、各課・各担当に直接お電話していただくと大変便利です。

地域整備課

建設管理室 水道管理室

☎62-2431

- 道路、橋梁、河川、除雪、都市計画、町営住宅、建築確認申請に関すること。
- 上水道、簡易水道、下水道、工業用水道、排水設備に関すること。

建設技術室

☎62-2432

- 道路・橋梁・河川の整備、上下水道等の工事に関すること。

会計室

会計室

☎62-2406

- 公金の出納及び保管に関すること。

教育委員会

教育委員会

(おぐに開発総合センター)

☎62-2141

- 学校施設の管理や建設、義務教育の振興、小中高一貫教育に関すること。
- 生涯学習や公民館活動、文化財、芸術文化活動に関すること。
- 生涯スポーツの推進、体育振興に関すること。

健康福祉課

健康福祉課

☎61-1000

- 児童・高齢者福祉、障がい者福祉、福祉手当、介護保険、生活保護に関することや、保育園に関すること。
- 町民の健康づくりに関すること。

地域包括支援センター

☎61-1001

- 総合的な高齢者・障がい者福祉サービスに関すること。

子育て支援センター

☎62-2330

- 育児相談、子育て、あそびの広場等に関すること。

町立病院

町立病院

☎61-1111

- 内科、外科、整形外科、小児科、産婦人科、眼科、耳鼻科の診療。

町立歯科診療所

☎62-2513

- 歯科の診療。

訪問看護ステーション

☎61-1002

- 訪問看護に関すること。

介護老人保健施設

温身の郷

☎61-1200

- 在宅で自立した生活を目指した医療・リハビリテーション・看護・介護の提供。

役場直通電話帳

総務企画課

行政管理室

(選挙管理委員会事務局)

☎62-2112

- 駐在員、職員厚生、財産管理、情報化に関すること。
- 秘書、人事、行財政改革、情報公開、選挙に関すること。

政策企画室

(土地開発公社)

地域振興室

☎62-2264

- 主要施策の進行管理、広域行政、広報、統計、集落等の活性化施策等に関すること。
- 町の財政運営（予算・決算・基金など）に関すること。
- 地域の振興、小玉川振興事務所に関すること。

町民税務課

住民窓口担当

町民生活担当

☎62-2260

- 戸籍、住民基本台帳、人権擁護、国民年金に関すること。
- 総合相談、消防、防災、交通安全、町営バス、防犯、消費者保護、環境衛生、ごみなどに関すること。

国保医療担当

☎62-2261

- 国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、特定健診に関すること。

税政管理室

☎62-2403

- 住民税、固定資産税、法人町民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料などの賦課・決定・徴収に関すること。
- 所得、納税、土地家屋名寄などの各種証明に関すること。
- 地籍調査に関すること。

産業振興課

農林振興室

(農業委員会事務局)

☎62-2408

- 農林業振興計画、農業構造改善、森林林業施策、農地森林保全、農業委員会に関すること。
- 特産開発、地産地消に関すること。
- 生産調整、農林業基盤整備、鳥獣保護に関すること。

商工観光室

(観光協会事務局)

☎62-2416

- 商工業振興、雇用対策に関すること。
- 森林セラピー、観光交流に関すること。

議会事務局

議会事務局

監査委員事務局

☎62-2448

- 町議会の運営全般に関すること。
- 町会計の監査に関すること。

お問い合わせ先がわからない場合は、☎62-2111（代表電話）にお電話ください。

小水力発電と地域づくりの理解を深めました ～再生可能エネルギーと地域づくり研修会～



町が主催した「再生可能エネルギーと地域づくり研修会」が、3月9日、総合センターで開催されました。

当日は、町内における小水力発電の取り組みとして、国土交通省飯豊山系砂防事務所、町産業振興課が事例発表を行ったほか、国のアドバイザーで早稲田大学主任研究員の岡田久典氏らが再生可能エネルギーを活用した地域活性化策などに関して講演し、町民との意見交換を行いました。再生可能エネルギーの取り組みや、地域資源を生かした特産品開発などに理解を深めた一日となりました。

知幸さんらが講演、演技も披露 ～スポーツ振興懇談会 講演～



小国町スポーツ講演会が、3月23日、町民総合体育館で開かれました。本町出身の知幸さん（俳優・パフォーマー）が、「スポーツとの出会い」と題して講演を行い、「夢をあきらめず、一生懸命努力していくことが大切。」と語りました。また、知幸さんが代表を務めるパフォーマンスチーム「PADMA（パドマ）」が、鍛えられた肉体を使って様々な演技を披露したほか、参加者とともに長縄とびに挑戦し、交流も深めました。

屋内運動場オープン ～多目的屋内運動場竣工式～

小国町多目的屋内運動場の竣工式が、3月2日、同所で行われました。

式で盛田町長は、「悪天候時でも伸び伸びとスポーツに取り組みます。町中心部にぎわいづくりにもつなげていきたいと考えています。」とあいさつを述べ、関係者によるテープカットが行われました。その後、サッカースポーツ少年団によるフットサル交流大会や、完成内覧会も行われました。



伊藤正俊さん、一年間の活動を報告 ～緑のふるさと協力隊隊員活動発表会～

第19期緑のふるさと協力隊隊員活動発表会が、3月11日、玉川高齢者コミュニティセンターで行われ、地域住民など30人が参加しました。

平成24年4月から、南部地区を活動拠点として、地域住民と一緒に農林業や地域行事、イベント開催等に取り組んできた伊藤正俊さん（愛知県出身）が、活動時の写真をスクリーンに映し出しながら、一年間の活動を報告。「様々な活動を通じて、皆さんの、地域を守りたい気持ち、地域活性化に対する熱意が伝わりました。隊員としての活動は今月で終わりますが、これからも小国で暮らし、皆さんと一緒に地域を盛り上げていきたいと思います。」と語りました。



参加者からは、「地域行事やイベント時に手伝ってもらい助かりました。また、伊藤さんが活動の様子をインターネットなど様々なツールで発信することで、多様なつながりが生まれましたし、自分たちの地域の魅力の再認識にも結び付き、勇気づけられました。今後も、一緒に活動していきたいと思います。」との声が寄せられました。

笑顔キラリ Smile.24



渡部 謙さん

DATA

- わたなべ ゆずる
- 年齢/25歳
- 住まい/大石沢
- 趣味/フットサル
サッカー

Watanabe
Yuzuru

高校卒業後、都内で就職していましたが、昨年、小国に帰ってきました。小国は、四季の移ろいがはっきりしていて自然が豊か。それに、人々が温かい町。故郷に戻り、改めて感じました。

東部地区の仲間が中心となり、ZONAESTE（ソナエステ・イタリア語で東部の意）という名前のフットサルチームを結成しており、私もその一員で、毎週、練習に参加しています。町内のフットサルを盛り上げていきたいですし、地域の活動にも積極的にかかわりながら、東部地区が、そして小国町が元気になるよう頑張っていきたいです。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

《小坂町団地》

3DK 1戸（2階）

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありますのでお問い合わせください。

《小坂町勤労者住宅》

2DK 3戸（1階・3階）

▽家賃 33,000円

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 3戸

（1階・3階・4階）

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 4月9日（火）

■入居時期 4月下旬以降

■問合先

地域整備課建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 2戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた

（所得制限あり）

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 4月12日（金）

■入居時期 5月下旬

■問合先

県営住宅指定管理者（株）西王不動産置賜事務所（☎0238-24-2332）へ

ご案内

春の道路一斉清掃

春の道路一斉清掃を実施します。当日は、小中高一貫教育の地域ふれあい活動として多くの子どもたちが参加します。みなさんもぜひご協力ください。また、交通量が多い場所では安全に十分注意してください。

■期 日

4月29日（月・祝日）

■場 所 国道、県道、町道等

■問合先

町民税務課町民生活担当へ

5月から検針を再開します

降雪のため休止していた水

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～

■3月24日（日）の空間放射線量

測定場所	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)
北部小中学校 グラウンド	0.08
沖庭小学校 グラウンド	0.07
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.02
旧玉川小中学校 グラウンド	0.03
小国小学校 グラウンド	0.06
小国中学校 グラウンド	0.06
叶水小中学校 グラウンド	0.05
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.01
旧白沼小中学校 グラウンド	0.02

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合先 町民税務課町民生活担当へ

傾聴ボランティア養成講座

傾聴とは相手にとって話しやすい環境を作り、考え方の整理がつくよう支援するものです。傾聴ボランティアに興

■問合先

地域整備課水道管理室へ

道の検針を5月から再開いたします。メーターボックス周辺に障害物があると検針の妨げになりますのでご協力をお願いいたします。また、留守の場合でも検針員が敷地内に入る場合がありますのでご了承ください。

■日 時 4月25日（木）
午前10時～午後3時

■場 所 老人福祉センター

■内 容

傾聴の心構えについての講話、演習（守秘義務、会話技術、リフレッシュ法、福祉施設で活動する際の注意点など）

■参加費 無料

■申込期限 4月19日（金）

■申込・問合先

小国町社会福祉協議会
（☎62-2825）へ

今月の出前町長室は以下のとおりです。お気軽においでください。

24日(水) 10:00～12:00 【アスモ街なか情報ステーション】

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238(62)2611

4月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3歳児健診

- ・期 日 4月12日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 平成21年8月、9月
10月生まれ

■4カ月児健診

- ・期 日 4月26日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 平成24年12月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 4月26日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成24年4月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

☆あそびの広場☆
■日 時 4月9日、16日、
23日、30日いずれも午前10
時～11時30分
■場 所 健康管理センター
■対象者 0歳から入園前のお
子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆
■日 時 4月11日(木)、25日(木)
午後1時～午後3時30分
■場 所 おぐに保育園
■対象者 生後4カ月から18
カ月のお子さんとお家のかた

◆問合先
子育て支援センターへ

子育て支援センターから

求 人 情 報

右の表は、3月25日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2013.4

4月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●4月26日(金) 水道料

●4月30日(火) 軽自動車税、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤務時間
小 国 町 森 林 組 合	(臨時)直売所販売・作業員	1人	8:00～17:00、9:30～18:30
大 河 内 産 業 (有)	一般作業員	3人	8:00～17:00
(有) 小 国 技 研	ボーリング洗浄工及び作業管理補助	2人	8:00～17:00
(有) 蔵 王 ス ト ア ー	レジ係(販売員)	1人	8:45～18:00
斉 藤 建 設 (株)	一般作業員、土木施工管理技士	3人	8:00～17:00
合 資 会 社 山 佐 藤 農 機	営業・販売・整備工	1人	8:30～17:30
(株) 高 橋 工 務 店	土木技術者、建築技術者	4人	8:00～17:00
社 会 福 祉 法 人 小 国 福 祉 会	看護師(常勤正規職員)	1人	8:00～17:00、10:30～19:30 9:15～18:15
伊 藤 建 築 伊 藤 一 郎	建築大工(見習い可)	1人	8:00～18:00
お ぐ に 白 い 森 (株)	清掃員	1人	8:00～12:00
(株) コ ダ マ	レジ、接客、商品管理等の店舗業務全般	3人	9:00～21:00の間の5時間程度
(有) 白 い 森 よ こ ね 物 産 品 直 売 所	販売・接客・調理補助	2人	9:00～18:00の間の5時間程度
カ イ ン ド ネ ス (有) お ぐ に 調 剤 薬 局	医療事務	1人	8:30～12:30、13:00～17:00

※今月は3月以降に登録された求人を掲載しています。

おぐに石楠花まつり

- 日 時 5月2日(木)～6日(月)
- 時 間 9:00～18:00
- 場 所 道の駅「白い森おぐに」特設会場
- 入場料 200円(高校生以下無料)
- 問合せ 産業振興課商工観光室へ

小玉川熊まつり

- 日 時 5月4日(土) 10:00～
- 場 所 国民宿舎飯豊梅花皮荘協特設会場
- 内 容 神事
狩りの模擬実演
物産販売など
- 問合せ 小国町観光協会
(☎62-2416) へ



相 談

年金相談

- 日 時 4月17日(水)
10:30～14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

- 日 時 4月24日(水)
10:00～12:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ 町民税務課住民窓口担当へ

消費者相談

- 日 時 4月27日(土)
10:00～15:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ 町民税務課町民生活担当へ

固定資産税課税台帳の閲覧 土地家屋価格等帳簿の縦覧

平成25年固定資産税課税台帳の閲覧と、土地家屋価格等帳簿の縦覧を行います。

この機会に所有する資産をご確認ください。

- 期 間 土日祝日を除く 4月1日(月)～5月31日(金)
- 時 間 8:30～17:15
- 場 所 役場 町民税務課
- 問合せ 町民税務課税政管理室へ

ばかし肥料を分配します

- 日 時 4月26日(金) 午前9時～
- 場 所 J A山形おきたま小国営農センター(ライスセンター)
- 費 用 分配作業参加者 2,500円
作業不参加者 3,000円
※肥料は40kgです。
- 持ち物 スコップ、手袋、マスク
- 問合せ ぶなの森エコ倶楽部事務局 (J A営農センター ☎62-3554)

総合センター図書室から

～新着図書～ ・ ・ ・ 休館日 ・ ・ ・ 毎週月曜日・祝日

- | | | | |
|---------------------|---------|-------------|---------|
| ◇国を蹴った男 | 伊 東 潤 | ◇望郷 | 湊 かなえ |
| ◇アメリカは日本経済の復活を知っている | 浜 田 宏 一 | ◇地方財政のヒミツ | 小西砂千夫 |
| | 黒 田 夏 子 | ◇東大秋入学の衝撃 | 山 内 太 地 |
| ◇abさんご | 阿川佐和子 | ◇検事の本懐 | 柚 月 裕 子 |
| ◇聞く力 | | ◇くらしの文集各地区編 | |



平成25年度 出産支援事業のお知らせ

小国町では、子育てしやすい環境づくりをすすめるなかで、妊娠・出産等に要する経済的負担の軽減を図り、安心して出産を迎えていただくために、「出産支援金」を支給しています。

妊婦のかた一人に対して5万円（内訳は商品券3万円と現金2万円）です。母子健康手帳の交付を受けてから、30日以内に申請書を提出してください。転入されたかたでも、申請時に妊娠中の方は対象となります。決定通知があった後に、商品券を受け取り、申請した金融機関の口座に2万円が振り込まれます。

申請には、印鑑と本人または配偶者の銀行口座番号等がわかるものをご持参ください。（母子健康手帳交付時でも申請できます。）

■問合せ 健康福祉課へ

産科医療補償制度の申請期限は、満5歳の誕生日までです

産科医療補償制度は重度脳性まひのお子様とご家族を支援する制度です。平成21年1月1日以降に出生した児で、次の基準をすべて満たす場合、補償の対象となります。

- ①在胎週数33週以上で出生体重2,000g以上、または在胎週数28週以上で所定の要件
 - ②身体障害者手帳1・2級相当の脳性麻痺
 - ③先天性や新生児期の要因によらない脳性麻痺
- ※生後6カ月未満で亡くなられた場合は、補償の対象となりません。

■問合せ

産科医療補償制度専用コールセンター（☎03-5800-2231）へ

肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成します。

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。接種にあたっては、主治医に十分相談することが必要です。

□助成対象者

小国町に住所を有し、次の条件を満たすかた

- ①接種時に満65歳以上のかた
- ②肺炎球菌ワクチン接種に対して健康保険の適用がないかた
- ③過去5年以内に高齢者への肺炎球菌ワクチン接種を受けたことがないかた

□助成額 3,000円（一人1回限りです）

※助成額から差し引いた差額は自己負担となります。

□申請手続き

助成を受けるためには、健康管理センター窓口で申請手続きが必要です。※印かんをお持ちください。

□実施期間 平成25年4月1日(月)～平成26年3月31日(月)

□接種できる医療機関（予約が必要です）

今医院、田中クリニック、小国町立病院

□問合せ 健康管理センターへ

春の山形県 火災予防運動

春季火災予防運動を、4月9日(火)から22日(月)までの14日間実施します。

16日(火)から22日(月)の間は、午前7時と午後6時、役場の非常サイレンが鳴ります。火災と間違わないようにしてください。

また、14日(日)午前9時から11時30分まで消防自動車火災予防パレードで町内を巡回します。

■問合せ 消防署小国分署（☎62-2154）へ

予防接種に関するお知らせ

●日本脳炎予防接種について

平成25年度は、次のかたに積極的な接種勧奨(個別案内)を行います。

1期接種 平成22年4月2日~平成23年4月1日生まれ

平成17年4月2日~平成18年4月1日生まれ

2期接種 平成7年4月2日~平成8年4月1日生まれ

また、予防接種法の改正により、平成7年4月2日から平成18年4月1日生まれのかたについては、20歳になるまでの間、日本脳炎予防接種の未接種分を接種できるようになっています。接種を希望されるかたは、健康福祉課までご連絡ください。

●BCG予防接種の対象者の変更について

今まで、生後6月に達するまでのお子さんが対象でしたが、平成25年4月1日より、生後1歳に達するまでのお子さんに拡大されました。標準的な接種期間は、生後3月から生後6月に達するまででしたが、生後5月から生後8月に達するまでに変更になります。

■問合せ先 健康福祉課へ

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 児童手当等制度のご案内 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

下記の手当等には、それぞれ所得制限が設けられています。対象となるかたは、申請が必要です。

■問合せ先 健康福祉課へ

	児童手当	母子家庭等修学費	児童扶養手当	特別児童扶養手当
対象者	出生から中学校修了前の児童を養育しているかた。	母子・父子家庭で児童を養育しているかた。父母ともにいない場合は、親に代わって児童を養育しているかた。	母子・父子家庭で児童を養育しているかた。父母ともにいない場合は児童を養育しているかた。父・母が重度の障がい者である家庭。	身体、知的、精神に障害のある児童を在宅で養育しているかた。(疾病による内部障害も該当する場合があります)
手当額(月額) 平成25年4月現在	3歳未満 15,000円 3歳以上小学校修了前 第1子・2子 10,000円 第3子 15,000円 中学生 一律 10,000円	対象児童1人につき 2,000円	41,430円 ~9,780円 加算額 児童2人目 5,000円 3人目以降 3,000円 ※所得、認定経過年数に応じて手当額が変更になります。	1級 50,400円 2級 33,570円
支給期間	出生から中学校修了まで(申請の翌月から支給)	児童が小学校入学から満18歳に到達する年度末まで ※在学期間中のみ	児童が満18歳に到達する年度末まで ※一定の障がいがある場合は20歳未満	児童が満20歳に到達する月まで
支給月	6・10・2月	9・3月	4・8・12月	4・8・11月
現況届など	毎年6月に現況届提出	毎年8月に現況届提出	毎年8月に現況届提出	毎年8月に所得状況届提出



●小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
 ●行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
 ●国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
 ●農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●会計室 ☎62-2406
 ●建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

小国町ファミリー・サポート・センターを 利用してみませんか？

ファミリー・サポート・センターでは、子育てのお手伝いをしてほしい人（利用会員）と子育てのお手伝いをしたい人（協力会員）が会員として登録し、子育ての相互援助活動を行っています。

■会員資格

○利用会員

小国町在住のかたで、小学校6年生以下の子どもの保護者

○協力会員

小国町に住んでいるかたならどなたでも

※両方会員 利用会員と協力会員を兼ねることもできます。

■援助の内容

- ・保育施設等の開始時間前や終了後の預かり
- ・保育施設、習い事等の送迎
- ・保護者の短時間、臨時的就労の預かり
- ・冠婚葬祭や学校行事のときの預かり

・保護者がリフレッシュしたいときなど

■利用料金

【平日】

午前7時から午後7時まで1時間あたり600円、それ以外の時間は1時間あたり700円

【土日祝日】

1時間あたり800円

■申込方法

健康福祉課で会員登録手続きを行ってください。

■申込・問合せ先

健康福祉課
または子育て支援センターへ

乳幼児健診 の日程



乳幼児健診は、健康管理センターで行います。
当日は、母子健康手帳を持参してください。

■問合せ先 健康福祉課へ

■4カ月児健診

受付 13:10～13:20

■1歳児健診

受付 13:00～13:10

月日	対象となるお子さん	
	4カ月児	1歳児
4月26日(金)	H24年12月生まれ	H24年4月生まれ
5月31日(金)	H25年1月生まれ	5月生まれ
6月28日(金)	2月生まれ	6月生まれ
7月26日(金)	3月生まれ	7月生まれ
8月30日(金)	4月生まれ	8月生まれ
9月27日(金)	5月生まれ	9月生まれ
10月25日(金)	6月生まれ	10月生まれ
11月29日(金)	7月生まれ	11月生まれ
12月20日(金)	8月生まれ	12月生まれ
1月24日(金)	9月生まれ	H25年1月生まれ
2月28日(金)	10月生まれ	2月生まれ
3月14日(金)	11月生まれ	3月生まれ

■1歳6カ月児健診 受付 12:30～13:00

月日	対象となるお子さん
6月14日(金)	H23年10月、11月、12月生まれ
9月20日(金)	H24年1月、2月、3月生まれ
12月13日(金)	H24年4月、5月、6月生まれ
3月7日(金)	H24年7月、8月、9月生まれ

■2歳児歯科健診 受付 13:00～13:15

月日	対象となるお子さん
5月29日(水)	H22年9月、10月、11月生まれ
8月28日(水)	H22年12月、H23年1月、2月生まれ
11月13日(水)	H23年3月、4月、5月生まれ
2月26日(水)	H23年6月、7月、8月生まれ

■3歳児健診 受付 12:30～13:00

月日	対象となるお子さん
4月12日(金)	H21年8月、9月、10月生まれ
7月12日(金)	H21年11月、12月、H22年1月生まれ
10月11日(金)	H22年2月、3月、4月生まれ
1月10日(金)	H22年5月、6月、7月生まれ

合併処理浄化槽の 設置補助

生活雑排水を浄化し、きれいな環境を守るために、合併処理浄化槽を設置するかたに補助を行います。

■対象

平成25年度内に、町公共下水道計画区域外の住宅で、合併処理浄化槽を設置されるかた

■補助金額

5人槽 35万2千円

7人槽 44万1千円

10人槽 58万8千円

※単独処理浄化槽からの切り替えの場合は、前記金額に一律8万円を加算します。

■その他

申請方法など詳しくは、お問い合わせください。

■問合せ先 地域整備課建設管理室へ

町立病院診療科について

4月1日から町立病院内に、眼科、耳鼻科の診療科を開設します。また、歯科については、電興診療所の歯科診療施設を活用して、町の歯科診療所として運営します。診察日や診察時間は、下の表のとおりです。

眼科 【毎週火曜日】	受付	8:00~12:30/13:30~15:00
	診察	10:00~13:00/14:00~15:30
耳鼻科 【毎週水・金曜日】	受付	12:30~16:30
	診察	13:30~17:00

歯科 ※予約制 【毎週火~土曜日】	受付	10:00~12:30/10:00~13:00
	診察	14:00~18:00/14:00~18:30

詳しいことは、町立病院(☎61-1111)にお問い合わせください。

愛犬に 狂犬病予防注射を!

犬を飼う場合、飼い主のかたは愛犬に、年に一度必ず狂犬病の予防注射を受けさせる義務があります。狂犬病に対しては現在のところ有効な治療法がありませんので、予防注射は必ず受けてください。

実施日	会 場	時 間
4月15日 (月)	叶水基幹集落センター前	9:30~9:50
	白子沢警鐘台前	10:20~10:30
	沼沢駅前	10:40~11:00
	伊佐領会館前	11:15~10:40
	種沢農村公園	13:00~13:20
	多目的屋内運動場駐車場	13:30~14:20
	小国町役場東側駐車場	14:30~15:30
4月16日 (火)	沖庭小学校前	9:50~10:15
	むつみ会館前	10:25~10:35
	長沢公民館前	10:50~11:00
	五味沢活性化センター前	11:10~11:25
	旧小玉川小中学校前	13:15~13:25
	玉川中里公民館前	13:35~13:45
	玉川高齢者コミュニティセンター前	14:00~14:15
	足野水きのこ園管理所前	14:25~14:35
	宮の森会館前	15:00~15:30

■持参するもの

鑑札、予防注射の通知はがき(はがきは登録しているかたにのみ送付)

■犬の登録について

犬を飼う場合は、町への登録が必要です。まだ登録していないかたは、予防注射の際に手続きをしてください。

■注意点

注射の際、犬が暴れたり、他の犬や人にけがをさせてしまうことも考えられます。しっかり抑えることができるかたが連れてきてください。

■問合せ先

町民税務課町民生活担当へ

マナーを
守りましょう

○放し飼いは禁止されています。つないで飼うようにしてください。○散歩の際は必ず引き綱をつけてください。○糞は必ず持ち帰りましょう。犬の散歩をするときには、糞の始末ができるものを必ず用意してください。



●小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
 ●行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
 ●国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
 ●農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●会計室 ☎62-2406
 ●建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

町職員の人事異動

【内は前職】

■退職（3月31日付）

▼包括ケア推進監小池克昌▼地域整備課水道管理担当主査横山澄絵▼産業振興課主任那須野政夫▼町立病院医師（兼）介護老人保健施設医師作田和裕▼町立病院医療技術係長（兼）主任放射線技師（兼）医療情報システム管理者竹田通則▼町立病院主任臨床検査技師三宅香保登▼訪問看護ステーション看護担当次長渡部つや子▼訪問看護ステーション主任看護師（兼）町立病院主任看護師齋藤明子

■新採（4月1日付）

▼町立歯科診療所歯科医師飯田俊也▼町立病院医師（兼）介護老人保健施設医師仁科武人▼総務企画課主事補井上博人▼教育委員会事務局主事補阿部理沙▼町立病院臨床検査技師船山美雪▼町立病院放射線技師杉江大洋▼町立病院看護師佐藤悦子▼介護老人保健施設介護員佐野麻美▼介護老人保健施設介護員宮野友里恵

■昇任・昇格（4月1日付）

▼地域振興主幹（兼）地域振興室長【地域整備課建設管理室長】舟山博▼会計室長【町民税務課住民窓口担当主査】日下恵理子▼地域整備課建設管理室長（兼）都市住宅担当主査【産業振興課観光交流担当主査】舟山重浩▼議会議事務局長補佐（兼）議事主査（併）監

査委員事務局長補佐【総務企画課法務行政担当主査】須藤奈緒美▼町民税務課課税担当主査【町民税務課課税担当係長】佐藤重美▼地域整備課建設技術担当主査【地域整備課建設技術担当係長】伊藤鉄哉▼産業振興課観光交流担当係長【産業振興課主任】山口真一▼町立病院医療技術主査（兼）薬剤係長（兼）療食係長（兼）医療情報システム管理者【町立病院薬剤係長（兼）療食係長】長坂幸広▼町立病院医療安全管理者【町立病院医療安全管理者】長坂幸子▼会計室主任【会計室主事】鎌田泰子▼産業振興課主任【地域整備課主事】舟山友樹▼産業振興課主任【産業振興課主事】金子弘範▼教育委員会事務局主任【総務企画課主事】加藤豪▼介護老人保健施設主任介護員【介護老人保健施設介護員】高橋純

■配置替え（4月1日付）

▼町立病院院長（兼）包括ケア推進監（兼）医療技術部長【町立病院院長（兼）医療技術部長】阿部吉弘▼町立病院事務長（兼）包括ケア推進次長（兼）介護老人保健施設事務長（兼）訪問看護ステーション所長（兼）医療技術部長事務代理（兼）医療情報システム管理室長（兼）町立歯科診療所事務長【町立病院事務長（兼）包括ケア推進次長（兼）介護老人保健施設事務長（兼）訪問看護ステーション所長（兼）医療技術部長事務代理】阿部英明▼町民税務課町民生活室長【議事事務局局長補佐（併）監査委員事務局局長補佐】梅川俊男▼健康福祉課生活福祉推進室長（兼）子育て支援センター所長（兼）中央児

童室長（兼）児童福祉担当主査【健康福祉課生活福祉推進室長（兼）子育て支援センター所長（兼）中央児童室長】齋藤勉▼健康福祉課健康管理支援室長（兼）介護福祉担当主査【教育委員会事務局教育振興室長（兼）学校教育担当主査】木村広英▼地域包括支援センター次長（兼）地域包括支援担当主査【健康福祉課健康管理支援室長（兼）地域包括支援担当主査】横山順子▼町立病院事務次長（兼）町立歯科診療所事務次長（兼）地域健康主査【町民税務課町民生活室長】軽部博明▼介護老人保健施設事務次長（兼）庶務主査【町立病院事務次長（兼）訪問看護ステーション次長（兼）地域健康主査】渡辺仁▼訪問看護ステーション次長【介護老人保健施設事務次長（兼）庶務主査】伊藤優子▼教育委員会事務局教育振興室長（兼）生涯学習担当主査【会計室長】原田千鶴子▼産業振興課農村経営担当主査【健康福祉課地域福祉担当主査】金鋼一▼町立病院総務主査（兼）医療連携主査（兼）町立歯科診療所庶務係長【町立病院総務主査（兼）医療連携主査】磯部俊二▼総務企画課法務行政担当係長【総務企画課付係長】伊藤哲史▼総務企画課地域振興担当係長（兼）小玉川振興事務所長【教育委員会事務局体育振興担当係長】瀬齋知倫▼総務企画課付係長【健康福祉課児童福祉担当係長】佐藤秀樹▼町民税務課住民窓口担当係長【産業振興課商工労政担当係長】渡部由美子▼町民税務課国保医療担当係長【教育委員会事務局生涯学習担当係長】加藤智香子▼町民税務課収納担当係長【町民税務課国保医療担

当係長】木村英和▼健康福祉課地域福祉担当係長【町民税務課収納担当係長】塚原鉄也▼産業振興課商工労政担当係長【健康福祉課介護福祉担当係長】大谷愛子▼地域整備課水道管理担当係長【産業振興課農村経営担当係長】中津川典広▼教育委員会事務局学校教育担当係長（兼）教育環境整備担当係長【教育環境整備担当係長】青木伸幸▼教育委員会事務局体育振興担当係長【地域整備課都市住宅担当係長】後藤園恵▼町立病院病棟看護師長（兼）医療連携病棟看護師長【介護老人保健施設療養係長（兼）相談指導員】佐藤三保▼介護老人保健施設療養係長（兼）相談指導員【町立病院病棟看護師長（兼）医療連携病棟看護師長】塚原美春▼総務企画課主任【教育委員会事務局主任】小池みどり▼健康福祉課主任【教育委員会事務局主任】田村英明▼総務企画課主事【教育委員会事務局主事】片桐研二▼総務企画課主事【町民税務課主事】伊藤拓也▼町民税務課主事【町立病院主事】舟山さゆり▼町民税務課主事【総務企画課主事】遠藤貴文▼健康福祉課主事【総務企画課主事】羽田淳哲▼産業振興課主事【地域整備課主事】貝沼俊明▼地域整備課主事【健康福祉課主事】安部淳▼地域整備課主事【総務企画課主事】渡邊健▼町立病院主事【会計室主事】舟山重樹▼教育委員会事務局主事【産業振興課主事】今博貴▼訪問看護ステーション看護師（兼）町立病院看護師【町立病院看護師】今千晴▼おぐに保育園調理師【北部小学校調理師】渡部とも子

最終回

シリーズ 健康道場

その十二 腰痛予防トレーニング完結編

健康道場では、これまで様々な健康法やストレッチを紹介してきましたが、一人ひとりの症状が違いうように、それぞれにあった改善・予防法があります。個別の指導法は異なるものの、多くの皆さんが取り組みやすい内容で、かつ楽しみながらできる運動をお奨めしてきました。

健康づくりのための運動の基本は「歩くこと」です。自分の足で、自分の意思で歩くこと、それを継続していくことが大切です。これを基本にして、無理のない範囲で、運動習慣をつけていきましょう。迷ったり、悩んだりしたときは、スポーツクラブ Yui 事務局までご相談ください。これまでご覧いただきありがとうございました。

Yui オススメ エクササイズのポイント

就寝時、起床時の ストレッチ

腰まわりのストレッチ



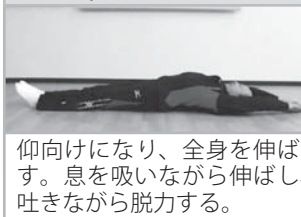
呼吸しながら両足をお腹に抱える。

腰・背中のストレッチ



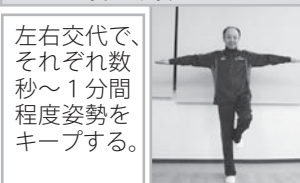
肩を床に付けたまま身体をひねる。呼吸を忘れずに行いましょう。

全身のストレッチ



仰向けになり、全身を伸ばす。息を吸いながら伸ばし、吐きながら脱力する。

左右の片足立ち



左右交代で、それぞれ数秒～1分間程度姿勢をキープする。

※お問合せ先 **おぐに Yui** スポーツクラブ ☎ 62-5808

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

緑 町 橋 場 な な 子	(裕 介 雪 乃)
兵庫 館 高 橋 りょう 諒	(恭 史 明 子)
小国 町 高 見 しゅう 柊	(義 人 祥 人)
岩井 沢 後 藤 かな た 奏 多	(智 宏 真 希)
西 大 谷 ひ な た	(健 人 ル ミ)

おくやみ申し上げます。

沼 沢 川 合 あ き 子	(79)
兵庫 館 高 橋 洋 助	(76)
増 岡 嶋 貫 フ ミ ヨ	(85)
岩井 沢 渡 部 愛 子	(76)
長 沢 安 部 昭 二	(86)
百子 沢 渡 部 マ サ イ	(91)
長 沢 益 田 熊 彦	(96)
黒 沢 保 科 勝 見	(67)
叶 水 渡 部 博	(63)
増 岡 奥 村 マ サ 子	(90)
岩井 沢 小 嶋 和 子	(83)

人口のうごき

人口	男・・・4,231人(－6)
	女・・・4,466人(－9)
	計・・・8,697人(－15)
世帯数	3,222世帯(－4)
	平成25年2月28日現在

編集後記

雪の間からはフキノトウが顔をのぞかす頃になりました。春の訪れを感じさせてくれます。さて、私は、平成21年度から4年間、「広報おぐに」を担当が、この号をもって私の担当する広報は最後となりました。取材活動を通して、多くの町民の皆さんにお世話になりました。この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。取材を通して得た知識や経験を、これからの職務に、そして人生にも生かしたいと思っています。今月からは新しい担当者が皆さまのもとに取材に参ります。今後とも「広報おぐに」をどうぞよろしくお願いたします。

(加藤)